

4月臨時会は、4月21日の1日間の会期で開催し、新型コロナウイルス感染症対策第7弾関連の補正予算など市長から提案された議案を原案どおり可決しました。

6月定例会は、6月2日から15日までの14日間の会期で開催しました。新型コロナウイルス感染症対策第8弾関連の補正予算など市長から提案された議案を原案どおり可決・同意しました。

また、委員会から提案した条例改正案や意見書案を原案どおり可決しました。

(採決結果16～17ページ)

補正予算の主な事業

生活と経済を守るため



フードバンクによる支援 330万円

日用品等の支援 440万円

新型コロナウイルス感染拡大により生活に困窮している方へ食料品や日用品（生理用品、紙おむつ、医薬品等）を無償配布します。

農産物等の消費を促進 1720万円

新型コロナウイルス感染拡大により販売活動が制限される中、八女地域で生産される農産物等の提供・展示を行い、地産地消を推進し農家支援を図ります。

早期発見・ワクチン接種支援

スクリーニングによるPCR検査を実施 1億2000万円

市内の介護・障がい者施設、保育・学童施設、その他事業所の職員、消防団員等を対象にスクリーニングによるPCR検査を行います。

ワクチン接種のための交通を確保 730万円

新型コロナウイルスワクチンを接種する際に接種会場まで利用できるタクシー・バス共通回数券（1人当たり2400円分）を交付します。



新型コロナウイルス

議会の対応

▼市に要望書を提出
市に対して、新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出しました。
また、ワクチン接種対応等の緊急申し入れを行いました。

▼議会運営を継続するために
まん延防止重点措置時の議会運営の継続について協議し、感染状況を踏まえた議会対応要領の見直しをしました。

また、委員会の参加が困難な場合等にオンライン会議が行えるよう条例等の改正を行いました。
議会運営において、感染防止に配慮しています。

関連15ページ

命と経済を

新型コロナウイルス感染症対策
第7弾・第8弾の取り組み

守る

一般会計

災害時の感染拡大を防止する

災害時要援護者支援システムを構築

231万円

災害時に援護が必要な方の情報をシステムにまとめ、福祉部門との業務間の連携や個別訪問等の効率化を図り、支援体制を強化します。



防災避難施設のトイレ改修

7618万円

感染症の感染拡大防止のため、和式トイレの洋式化や洗浄便座への改修など避難所のトイレの改修を行います。



公共施設の蛇口を改修

1627万円

学校や観光施設など公共施設等の水道蛇口を回転式からレバー式に換え、感染症の感染拡大防止を図ります。

ほかに、新型コロナウイルスワクチン接種事業や、斎場の利用制限等により、やむを得ず区域外の斎場を利用する場合の区域外斎場使用料の補助金、低所得の子育て世帯に3万円を交付する生活応援金などが計上されています。

6〜7ページに
補正予算関連記事
「委員会審査」



生前のご功績に対し、敬意と感謝を申し上げますとともに、謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

氏は、平成14年に上陽町議会議員に初当選以来、市町村合併後の令和3年4月まで19年の長きにわたり務められ、この間、上陽町議会では総務厚生常任委員会委員長を、合併後の八女市議会では議長や監査委員などの要職を歴任し、本市の発展のために尽力されました。

去る4月20日井上賢治議員が逝去されました。

井上賢治議員逝去

請願を審査しました

請願は、内容に応じて、担当する委員会
で審査し、本会議で議会としての結論を出
します。

(採決結果 16～17ページ)

請願審査の流れ

請願の提出

※請願はいつでも受
け付けていますが、
審査は定例会の開
催に合わせて行い
ます。

議会運営委員会

どの委員会で話し合う
か等を検討します。
※委員会前日の午後3時
までに受理した分をそ
の定例会で審査します。

八女市立川崎小学校存続に関する請願

請願者：山下 哲男 ほか2人

紹介議員：松崎 辰義

【請願の要旨】

小規模な学校を存続させるための唯一の手段
である「小規模特認校制度」を取り入れ、川崎
校区の多くの保護者・地域住民の願いである川
崎小学校を存続させてほしい。

総務文教常任委員会審査 委員長の報告

審査後、「一方の意見のみでなく、あらゆる角
度から調査すべきであり継続審査にすべき」や、
「継続審査ではなく採決をすべき」、「地域で協
議し方向性を固めるべき」などの意見がありま

した。また、「地域の方が存続を希望されるので
あれば、当然採択すべき」や、「教育が衰退し
ていき、子ども達が追い込まれていく状況の加
速を危惧する」との賛成討論がありました。

委員会の採決は賛成多数で採択

委員長の報告に対する質疑

問 継続審査という選択肢はなかったのか。

答 委員から継続審査の要望があり、採決した。
しかし、川崎小学校の児童数は44人と切迫し
ており、継続審査は賛成少数で否決であった。

賛成

本会議討論

反対

賛成

三角 真弓 :コロナ禍による子ども達
の現状は虐待・貧困・自傷行為、自殺等々非常事態で
ある。小規模特認校制度のメリットには、誰も孤立させ
ない、ひとりぼっちをつくらない精神がある。

賛成

森 茂生 :文科省の手引でも「学校
統廃合は、地域住民の十分な理解と協力を得ることが
必要」となっている。この手引の趣旨からしても、請願
内容は正当であり賛成する。

賛成

牛島 孝之 :保護者や地域住民への
アンケート結果は学校存続であり、この請願は、小規模
特認校で残したいという声である。教育委員会は地域の
声をきちんと聞いていただきたい。

反対

服部 良一 :請願資料と校区設立
「学校づくり推進協議会」のアンケート結果には、くい違
いがある。子ども達のためを思った「地域の決断」が必
要な時期に来ているのは確かなことである。

反対

田中 栄一 :議会が学校統合に審判
を下すのは教育の中立を脅かすと危惧する。地元の疲
弊は理解するが肝心なのは児童の教育をどうするか
だ。特認校制度は継続審査で対応すべきであった。

反対

高橋 信広 :地域において、川崎小
学校の存続を含めたいくつかの選択肢を検討されてい
る段階であり、将来を見据えた子ども第一の視点で協
議いただくことが最も重要である。

反対

青木 勉 :見崎校区における新し
い学校づくり推進協議会が令和2年8月11日に発足し
現在まで23名の委員で5回開催されているが、結論が
出ていないため審議継続中である。よって反対とする。

本会議では 賛成 5 人 反対 14 人 賛成少数により不採択

本会議

請願が提案され、請願の内容に応じて、委員会に付託をします。

【付託】詳しく審査するため審査を依頼すること。

委員会

請願の内容を審査し、委員会としての結論を出します。

※請願者は、この時に請願趣旨を説明することができます。

本会議

委員会の結果を委員長が報告し、質疑・討論を行い、議会としての結論を出します。

結果の送付

結果が出たものは請願者へ通知します。

新型コロナ予防ワクチン接種に関して 個人の権利確保を求める請願

請願者：近藤 将勝 ほか9人
紹介議員：牛島 孝之

【請願の要旨】

- 1) 新型コロナワクチンの接種にあたり、個人の自主的な判断を保障し、副反応等の問題について情報提供を行い、健康被害が生じたら、国・県と連携して救済措置を行うこと。
- 2) ワクチン接種をする、しないによって職場・学校・地域社会での不利益や新たな差別などが生じないよう啓発、とくに事業者などへの指導を徹底すること。
- 3) 公立八女総合病院におけるワクチン接種後の死亡事案について、情報開示を行うこと。

厚生常任委員会審査 委員長の報告

はじめに、公立八女総合病院は、法人格を有する特別地方公共団体であるため、審査の対象として不相当であり、審査には限度があることを確認しました。

委員会の採決において1件の討論があり、「要旨1、2には賛同するが、3は事案自体の審査そのものを行うことができないため反対」とするものでした。

委員会・本会議ともに不採択

意見書を可決しました

6月定例会で意見書2件を可決し、関係大臣等に送付しました。

6月定例会に提出された意見書採択のための請願（請願者：角田恵司、紹介議員：川口誠二）を採択し、意見書が提案されました。

総務文教常任委員会提案

地方財政の充実・強化に関する意見書

コロナ禍による新たな行政需要なども把握しながら、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立を目指すよう11項目について要望するもの。

厚生常任委員会提案

新型コロナウイルスワクチンに関する意見書

感染症対策のこれまでの取り組みを強化しつつ、更に適切な措置を講じるため、ワクチンのメリットとリスクに関する正確な情報を伝えることや、ワクチン接種の有無による社会的差別を受けないよう対策を講じること、副反応による健康被害に対し、その原因調査と健康を取り戻すための支援についても積極的に行うこと等を要望するもの。

人事案件

教育委員会委員

次の方を任命することに同意しました。

まつお かずあき
松尾 和昭 氏

お知らせ

議員の欠員に伴い一部事務組合議会議員の選挙を行い、次のとおり決まりました。

八女地区消防組合 議会議員

大坪 久美子 議員

議員の欠員に伴い、次のとおり決まりました。

議会だより編集 委員会委員

栗原 吉平 議員